

作成日 2024年 3月 4日

※変更時に追記（最終更新日 20 年 月 日）

（臨床研究に関するお知らせ）

社会医療法人愛仁会 愛仁会リハビリテーション病院で8階病棟へ入院歴のある患者さん、およびご家族の方へ

社会医療法人愛仁会 愛仁会リハビリテーション病院 リハ技術部 理学療法科では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご説明するのは、診療情報や検査データ等を解析する「観察研究」という臨床研究で、当院倫理審査委員会承認され、院長の研究実施許可を得て行うものです。通常の診療で得られた情報等を利用させていただく研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われる方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

回復期病棟における家族指導の有用性の検討
ーコロナ前後の比較と当病棟での取り組みー

2. 研究責任者

社会医療法人愛仁会 愛仁会リハビリテーション病院 リハ技術部 理学療法科
理学療法士 後山祐二

3. 研究の目的と意義

コロナ禍により家族との面会制限がある中で当院ではリハビリテーションを展開してきました。在宅復帰に必要なご家族への介助指導は限られた場所で必要最低限の実施に留まり、リモートや紙面などでの介助指導を余儀なくされました。そんな中 2023年にポストコロナを迎え当院でも面会制限が緩和され家族指導を直接実施することができるようになりました。厚生労働省は回復期病院におけるチーム医療のあり方としてリハビリテーションにおける家族参加の重要性を報告しており、8階病棟では専従医と家族の月1回の面談前に動作確認や介助指導を実施するよう取り組みを変更しました。その取り組みが、在宅復帰率や在院日数、日常生活動作の変化に差があるかを検証し、回復期病棟におけるご家族への介助指導の効果を明らかにすることを本研究の目的としています。

4. 研究の概要

（1）対象となる患者さん

2019年4月1日から2023年12月31日までの期間中に、8階病棟へ入院された方

（2）研究期間

院長による研究実施許可日～2026年3月31日まで

（3）試料・情報の利用又は提供を開始する予定日

当院の研究実施許可日

（4）利用させて頂く試料・情報

この研究で利用させていただくデータは、年齢、性別、身長、体重、BMI、SPPB（下肢機能検査）、

疾患区分（運動器・脳血管・廃用症候群）、転帰先（在宅・在宅以外）、在院日数、入院時の日常生活動作点数、日常生活動作点数の変化（退院時－入院時）です。

(5) 方法

患者さんを3群（コロナ前・コロナ禍・コロナ後）に分け、在宅復帰率、在院日数、日常生活動作に影響を与えたのかどうかを検証する。また在宅復帰に関わる因子を検討するため分析も行う。

5. 試料・情報の提供

ありません。

6. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

7. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんおよびご家族（代理人）の方には、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させていただきます。但し、既にデータが解析され個人を特定できない場合など、研究の進捗状況によっては削除できないことがありますので、ご了承ください。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

8. 資金源及び利益相反等について

資金源及び開示すべき利益相反はありません。

9. 問い合わせ先

社会医療法人愛仁会 愛仁会リハビリテーション病院 リハ技術部 理学療法科

担当者：後山 祐二

住所：大阪府高槻市白梅町 5-7

TEL：072-683-1212 FAX：072-683-1272

E-mail：ushiroyama.yuuji@aijinkai-group.com